

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	教育行政システム論		
英文授業科目名			
開講年度	2004年度	開講年次	1 - 4 年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間・夜間主コース
授業の方法		単位数	0
科目区分	教職科目-教職の意義等に関する科目-教育の基礎理論に関する科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	星野 敦子 (学内連絡教官 岡本 敏雄)		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
星野敦子	

【主題および達成目標】
教育行政の目的と機能ならびに学校教育システムに関する基本的な知識を学ぶ。 さらに教育行政の運用としての教育法規や教育判例について具体的な例を引用して考察する。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
授業のポイントをまとめたプリントを利用する。その他必要に応じて資料を配布する。 教員採用試験を受験予定の方は「教育小六法」があると便利。

【授業内容とその進め方】

- 1.教育行政の3つの定義
- 2.世界の学校制度と教育行政組織
- 3.現代教育行政の基本原則
- 4.教育行政の組織（中央）
- 5.教育行政の組織（地方）
- 6.教育行政の運用1（児童・生徒）
- 7.教育行政の運用2（校長・教員）
- 8.教育行政の運用3（教育課程）

授業の進め方：各テーマ毎に講義を行い，プリント教材により知識の確認と定着を図る．プリントは毎回回収し，それにより出席を確認する．回収したプリントは次回の授業で返却するので，授業のまとめとして活用すること．

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- 1．出席状況
- 2．まとめテスト（100点満点）

上記1と2を1：1の割合で評価．授業回数が13回の場合，「出席回数×10+まとめテスト×1.3」を合計得点とし，満点（この場合260点）に対する得点割合に応じて成績をつける．

秀：90%以上 優：80%以上 良：70%以上 可：60%以上 不可：60%未満

なお，出席回数が5割に満たないものはまとめテストを受けることができず不可となる．

【オフィスアワー：授業相談】

メールで受け付ける．携帯からでも可．

【学生へのメッセージ】

教員採用試験で点数がとれる授業を目標としています．

【その他】